



おおたわら市

議会だより

令和8年

5月

18号

No.225

〈題字〉 君島孝明 議長



大関和記念碑 (黒羽小学校前)

「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。



「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。

右の二次元コードからご覧ください。

また、議会だよりの内容を音声で聞くことができる『音訳(デイジー)版議会だより』をご希望の方は、福祉課(0287-23-8921)へお問い合わせください。



令和8年度

一般会計と5特別会計及び水道・下水道事業会計予算を審査

予算審査特別委員会



委員長
前田 則隆



副委員長
津守 那音



予算審査特別委員会全体会の様子

予算の概要

本定例会では、一般会計と5特別会計及び水道・下水道事業会計の令和8年度予算関係議案が提出され、議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

令和8年度の一般会計と各特別会計及び水道・下水道事業会計を合計した歳入歳出総額は577億692万2千円で、前年度と比較すると7億5830万8千円、1・3%の増額となりました。

歳出予算増の主な要因は、次期総合計画策定業務、障害者自立支援給付事業費、道路維持費、小中学校管理費、NHK連続テレビ小説「風、薫る」の放映を契機とした各種事業などの増加によるものです。

健全で持続可能な財政基盤の確立を目指すとともに現行総合計画の総仕上げを行い、更なる飛躍と発展につなげる施策を着実に実行するための予算編成となりました。(各会計の詳細は以下のとおり)

■ 一般会計、各特別会計別予算、水道・下水道事業会計予算の概要

(単位：千円、%)

区分	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	前年度からの増減額 (c)	比率 (c) / (b)	
一般会計	35,641,000	35,056,000	585,000	1.7	
特別会計	国民健康保険事業費	7,464,000	7,583,000	△119,000	△1.6
	介護保険	7,685,000	7,611,500	73,500	1.0
	子育て支援券	15,912	16,234	△322	△2.0
	後期高齢者医療	1,118,510	965,680	152,830	15.8
	須賀川財産区	29,500	41,200	△11,700	△28.4
	小計	16,312,922	16,217,614	95,308	0.6
水道事業会計	2,665,000	2,675,000	△10,000	△0.4	
下水道事業会計	3,088,000	3,000,000	88,000	2.9	
合計	57,706,922	56,948,614	758,308	1.3	

※水道事業会計及び下水道事業会計の金額は、収益的支出と資本的支出の合計

令和8年 第1回

市議会定例会

令和8年第1回市議会定例会（3月定例会）は、2月24日（火）から3月13日（金）までの18日間を会期として開かれました。

本定例会に市長から提出された案件は、報告議案2件、市長の専決処分事項の承認案件3件、人事案件1件、当初予算案件8件、計画案件2件、条例案件9件、協議案件1件、財産処分案件2件、補正予算案件3件であり、最終日に提出された議員案を含め、合計34件の審議を行いました。

令和8年度の一般会計予算は、企画事務費や障害者自立支援給付事業費、道路維持費、小中学校管理費などの増加により、前年度と比較して5億8500万円、1・7%増の356億4100万円となりました。

令和8年度予算においては、

本市の更なる飛躍と発展にかなげる施策を着実に実行するため、限られた財源を効果的かつ効率的に活用し、特に、大田原市の子どもたちが安全で安心して成長できる教育環境の整備により一層力を注ぐとの説明の後に、予算全般に関する説明があり、予算審査特別委員会が設置され、付託された予算案件は分科会毎に担当課等から詳細な説明を受け、慎重に審査した上で全体会に諮られました。採決では、本会議に上程された議案は全て原案のとおり可決されました。

最終日に大田原市議会改革等調査特別委員会が設置され、今後7項目について調査・検討していくこととなりました。議案詳細と各会派代表質問、一般質問の内容については、次ページ以降をご覧ください。

令和8年 第1回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議 案 件 名	結 果
報告第1号	市長の専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	報告受理
報告第2号	市長の専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	報告受理
議案第1号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて（令和7年度大田原市一般会計補正予算（第6号））	承認 （全会一致）
議案第2号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて（令和7年度大田原市一般会計補正予算（第7号））	承認 （全会一致）
議案第3号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて（財産の処分について）	承認 （全会一致）
議案第4号	大田原市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意 （全会一致）
議案第5号	令和8年度大田原市一般会計予算	原案可決 （賛成多数）
議案第6号	令和8年度大田原市国民健康保険事業費特別会計予算	原案可決 （賛成多数）
議案第7号	令和8年度大田原市介護保険特別会計予算	原案可決 （賛成多数）
議案第8号	令和8年度大田原市子育て支援券特別会計予算	原案可決 （全会一致）

議案番号	議 案 件 名	結 果
議案第9号	令和8年度大田原市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第10号	令和8年度大田原市須賀川財産区特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第11号	令和8年度大田原市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第12号	令和8年度大田原市下水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第13号	大田原市過疎地域持続的発展計画の策定について	原案可決 (賛成多数)
議案第14号	大田原市辺地総合整備計画の変更について	原案可決 (全会一致)
議案第15号	大田原市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第16号	大田原市ゆめみらい応援給付金基金条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第17号	大田原市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第18号	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第19号	大田原市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第20号	大田原市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第21号	大田原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第22号	大田原市収入印紙等購入基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第23号	大田原市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第24号	大田原市から北那須流域関連那須塩原市公共下水道への区域外流入について	原案可決 (全会一致)
議案第25号	財産の処分について	原案可決 (全会一致)
議案第26号	財産の処分について	原案可決 (全会一致)
議案第27号	令和7年度大田原市一般会計補正予算(第8号)	原案可決 (全会一致)
議案第28号	令和7年度大田原市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議案第29号	令和7年度大田原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議員案第1号	大田原市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決 (全会一致)
議員案第2号	大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議員案第3号	大田原市議会改革等調査特別委員会の設置について	原案可決 (全会一致)

令和8年 第1回大田原市議会定例会における表決状況一覧

議案	齋藤藤男	伊賀純	前田則隆	欠員	内藤幹夫	北原裕子	藤田善幸	津守那音	岡野忠	大塚正義	秋山幸子	前野良三	小野寺尚武	大豆生田春美	中川雅之	櫻井潤一郎	高瀬重嗣	滝田一郎	菊池久光	君島孝明	欠員
議案第1号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第2号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第3号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第4号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第5号	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第6号	×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第7号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第8号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第9号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第10号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第11号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第12号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第13号	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第14号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第15号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第16号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第17号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第18号	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第19号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第20号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第21号	×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第22号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第23号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第24号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第25号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第26号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第27号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第28号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第29号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議員案第1号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議員案第2号	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	-	-
議員案第3号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ※君島孝明議長は採決に原則加わりません

代表質問・一般質問 市政を問う

代表質問とは

3月定例会において、次年度の予算や市長の施政方針について、同一案件や同一事業の一般質問の重複を避けるため、会派を結成する議員の中から、会派を代表して質問することです。

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、広報広聴委員会が校正して掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しています。)

※顔写真横の二次元コードから、質問動画を閲覧できます。

質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	政友会 菊池 久光	①令和8年度予算編成について ②防災減災及び災害対応について ③地域ブランディングについて ④所有者不明土地及び特定空家について ⑤ネーミングライツについて ⑥幹線道路整備について ⑦日本遺産「明治貴族が描いた未来～那須野が原開拓浪漫譚(ろまんたん)」の構成文化財の一つである御亭山緑地公園について	8	大塚 正義	①市の道路行政について ②大田原市小中学校再編整備について ③市管理施設におけるリチウムイオン電池等の発火事故の防止対策について
		9	秋山 幸子	①令和8年度大田原市予算編成について ②かけがえのない自然環境の保全と整備について ③災害時の代替水源としての地下水の有効利用について	
2	政友自民クラブ 櫻井潤一郎	①グリーン・ツーリズムについて ②自転車などの軽車両の交通違反について ③介護サービスについて ④野崎駅周辺整備事業について ⑤令和8年度予算編成について	10	齋藤 藤男	①小規模校の学校再編整備について ②新型コロナウイルスの検証について ③外国人の税等の滞納について
3	大田原クラブ 小野寺尚武	①令和8年度市政方針について ②市政への市民参加の手法としてのパブリックコメントに対する市の認識について ③大田原市制施行70周年記念式典を終えて	11	内藤 幹夫	①学校給食無償化の市の考え方について ②成年後見制度の活用促進と市民後見人の育成について ③高次脳機能障害者支援法の成立を踏まえた本市の取組状況と今後の方針について
4	新生クラブ 中川 雅之	①令和8年度大田原市予算(案)について ②中心市街地における道路整備及び公共交通の推進について ③大田原市総合計画「おおたわら国造りプラン」について	12	滝田 一郎	①新基本計画実装・農業構造転換支援事業(穀類共同乾燥調製施設建設)の取組について ②木造住宅補助制度の創設等木材利活用及び木育推進事業について ③大田原市総合計画最終年度における重点事業について ④1人1人が輝く大田原市を目指すための新たな事業について
5	北原 裕子	①キャリア教育について ②メディアリテラシーについて ③災害時におけるクライシスマネジメントについて	13	高瀬 重嗣	①持続可能な行財政運営について ②相馬市政について
6	大豆生田春美	①安心して子どもを産み育てられる環境づくりについて ②不登校児童生徒への対応について	14	伊賀 純	①様々な市民への応援サービス券の取扱いについて ②オーガニックビレッジ宣言について ③市民の安全確保について ④市有財産としての土地取得の考え方について
7	岡野 忠	①民生委員・児童委員の担い手確保について ②農業行政について ③高齢者関連事業について			

※太字が掲載されている項目

防災減災及び災害 対応について

代表質問

政友会
菊池 久光 議員



幹線道路 整備について

質問…災害時の消防団の通信手段について伺います。

答弁…本市消防団の通信手段については、平成27年度に双方向通信が可能な簡易デジタル無線機を導入しています。現在、幹部及び各部長に対し、計75台の簡易デジタル無線機を配備しているほか、各部の車両には受信専用の受令機を計55台配備しています。

質問…ポンプ車については受令のみという形になっており、現場で使える無線機については、通信距離がある程度制限されてしまうという中で、今後のことを考えると、やはり双方向での通信が可能なような形を取っていくべきではないかと思えます。この辺の整備は少しでも早く進めていくべきかと思いますが、本市の考えを伺います。

答弁…担当としてはできる限り、通信が途絶えたときの通信手段を確実に確保しなくてはならないということで、今、衛星とか、IP電話等の通信手段が目まぐるしく進化しており、導入のタイミングとかも難しいとは思いますが、前向きに検討して早急に更新できるように計画を進めたいと考えています。

質問…(仮称)北関東北部横断道路、(仮称)つくば・八溝縦貫・白河道路について、大田原市が把握している国や県の動向及び進捗状況について伺います。

答弁…(仮称)北関東北部横断道路は、茨城県との勉強会の実施、概略ルート帯の設定に必要な検討を進めていると伺っています。(仮称)つくば・八溝縦貫・白河道路は、栃木県におい

て土地利用や地形状況等を踏まえた概略ルート帯の検討を進めるとともに、茨城県及び福島県との勉強会を実施しているとのことです。本市においても、両路線の早期実現に向けて国や県に対する要望活動を行うとともに、関係自治体等で構成する同盟会等へ参加し、情報収集及び関係機関と連携強化に取り組んでいます。

質問…国道461号唐松峠の本市から県や国に対する要望状況について伺います。

答弁…道路管理者の県に対し、唐松峠付近の屈曲箇所解消等の要望を継続して実施しています。市長が会長を務める国道461号整備促進期成同盟会でも県に対し要望を行っています。今後も早期の事業化に向け要望活動を継続していきます。

介護サービスについて

代表質問

政友自民クラブ
櫻井 潤一郎 議員



令和8年度
予算編成について

質問…要介護認定者の推移について伺います。

答弁…令和4年度が2881人、令和5年度が2780人、令和6年度が2781人で、全体の傾向としては横ばいで推移しています。

質問…介護施設の入居待機者数の推移について伺います。

答弁…令和4年度が236件、令和5年度が206件、令和6

年度が205件で、令和8年2月1日時点では166件となっており、傾向としては、待機件数は減少傾向です。

質問…在宅サービスの利用状況について伺います。

答弁…令和4年度が1万2129件、給付額4億3180万円、令和5年度が1万3555件、給付額4億4690万円、令和6年度が1万4102件、給付

額4億6114万円であり、件数、給付額ともに毎年度増加しています。そのほか福祉用具貸与、居宅介護住宅改修費給付なども併せて実施しています。市が独自に提供している在宅サービスとしては、高齢者等紙おむつ給付、寝たきり高齢者等介護手当支給、高齢者等外出支援や高齢者等給食サービスなどです。

質問…予算案から除外された事業について伺います。

答弁…那須野農業協同組合が実施する穀類共同乾燥調製施設建設の支援に要する経費や県営圃場整備事業の負担金など、国の補正予算に基づき3月補正に前倒した経費が約3億400万円、美原公園再整備事業の整備スケジュールの見直しにより減額となった経費が約2億700

0万円、決算額や今年度の実績などを考慮して金額を精査したものが約2億5600万円となっており、各課等から予算要求があった事業で除外したものはありません。

質問…国・県等に依存する財源の確保について伺います。

答弁…令和8年度予算案における自主財源の比率は41・4%、依存財源の比率は58・6%とな

っており、自主財源の比率が低く、依然として国県支出金や地方交付税、地方債などに依存した財政構造となっている状況です。国県支出金については、予算編成方針においても、国や県の補助金等の総点検を行い、活用可能な補助金等があれば積極的に確保することと明記しており、事業実施の財源として最大限に活用しています。

令和8年度 市政方針について

代表質問



大田原クラブ

小野寺 尚武 議員



市政への市民参加の 手法としてのパブリック コメントに対する 市の認識について

質問…市長は2期目を目指し新年度の予算編成を行ったと思いますが重要な次の6項目、①子どもの育成と支援、②健康と共生社会の実現へのステップアップ、③地域経済のバージョンアップ、④市民の幸福度向上、⑤防災・減災対策、⑥職員の部局横断的な活動について伺います。

答弁…①子どもの育成と支援については、妊娠期から子育て期

まで切れ目のない支援体制の構築を目指します。②市民の健康と共生社会実現については、市民が健康で生きがいを持って暮らせる環境づくりを推進します。③地域経済については、総合計画の基本政策、次代につながるわいを創生する、魅力と活力あふれる産業のまちづくりの実現に新たな雇用を創出していきます。④市民の幸福度向上について

では、市民目線を追求しデジタル技術の活用により市民の幸福感を創出していきます。⑤地域の安全安心を支える防災・減災対策として、市民の命と財産を守ることを最優先に災害に強いまちづくりを推進していきます。⑥組織の縦割りを乗り越え、市民サービスの向上につながる実効性ある横断的な取組を推進していきます。

質問…市政への市民参加の手法としてのパブリックコメントに対する市の認識について、今後の方向性を伺います。

り法制化されました。本市においても、その手法を市の重要な計画や施策などを検討する際に、市の政策決定過程における公正さの確保と透明性の向上を図るとともに、市民の主體的な市政参画を促進するため、「新おわたわらレインボープラン」の策定の際など、所管課の判断によってパブリックコメントを実施し、

続の実施に関する要綱を制定しました。

質問…本市のパブリックコメントの実績について伺います。

答弁…パブリックコメント制度は国において政令や省令等を定めようとする際に、事前に広く意見を募り、その意見を考慮することにより、公正さの確保と透明性の向上を図る目的で、平成17年の行政手続法の改正によ

平成23年に大田原市意見公募手

答弁…令和5年度は7案件に対し意見が4件、令和6年度は3案件に対し3件全てに意見があり、令和7年度は12月末までに11件に対し意見が7件となっています。

令和8年度大田原市
予算(案)について

代表質問

新生クラブ

中川 雅之 議員



大田原市総合計画
「おおたわら国造り
プラン」について

質問…各種基金の目標基準額と今後の運用について伺います。

答弁…市民の生活を守り、大田原市を将来にわたり持続的に発展させ継続していくためには、安定的な自主財源の確保と一定規模以上の基金の蓄えが必要不可欠であり、ここ数年は財政調整基金の増しを図ってきました。その結果、令和3年度末の財政調整基金の残高は13億13

71万7千円で、標準財政規模に対する残高の割合は6・7%でしたが、令和7年度末残高は22億円から25億円程度になる見込みです。財政調整基金の目標規模については、標準財政規模の15%以上とし、約30億円程度までは積立てを行っていきたいと考えています。財政調整基金以外の基金については、目標基準は定めていませんが、公共施

設整備等基金や学校施設整備基金については、今後も公共施設個別施設計画等に基づく公共施設や学校施設の老朽化対策には多額の一般財源が必要となりますので、事業計画及び財源計画との整合性を図りながら、基金からの繰入れを行うとともに、各年度の収支状況などを見極め、積立てを行っていきたいと考えています。

質問…次期総合計画策定スケジュールについて伺います。

アリング等を実施しています。令和8年度は、基本構想及び前期基本計画の策定に向け、審議会及び策定委員会を随時開催しながら成案を取りまとめ、基本構想は12月議会への提出を予定、前期基本計画は3月の庁議で決定後、全員協議会で報告を予定しています。

答弁…大田原市総合計画策定基本方針に基づき、令和7年度は総合計画策定支援業務の業務委託、総合計画審議会及び総合計画策定委員会の設置、市の現状を把握するための基礎調査、市民意識調査及び市民ワークショップの実施、現行計画の事業実施状況に対する担当部局へのヒ

質問…総合計画審議会の内容について伺います。

答弁…総合計画審議会条例に基づいて設置される市長の諮問機関であり、委員は、栃木県職員、大田原商工会議所等の関係団体の代表または推薦者、市議会議員、大学教授等の有識者、市民公募委員となっており、20人で組織しています。第1回会議では、総合計画の概要、審議会の役割、今後のスケジュール等について確認いただきました。

一般質問

安心して子どもを産み育てられる環境づくりについて



大豆生田 春美 議員



災害時におけるクライシスマネジメントについて



北原 裕子 議員



質問…電子母子手帳アプリの導入について、市の考えを伺います。
答弁…現在国では、電子版母子健康手帳を原則とすることを目指して、電子版母子健康手帳に関するガイドラインを令和7年度中に発出し、令和8年度以降の普及につなげる方針を示していますので、市としては、国のガイドラインや情報連携基盤の

整備状況を注視しながら、電子母子手帳アプリの導入に向けて検討していきます。
質問…産後ケア事業について、利用申請や利用決定通知など、オンライン化できないか伺います。
答弁…オンライン申請については、産後ケア事業実施要綱を改正し、本日（令和8年2月27日）より国の「びったりサービス」

を活用したオンラインによる申請が可能になっています。現在、「びったりサービス」は申請のみ行えるシステムとなっておりますが、今後は利用決定通知についても、オンラインで通知が可能になるよう整備を進めていきたいと考えています。

質問…リスクマネジメント、平素からの予防と対策について伺います。
答弁…大田原市地域防災計画は、水害・台風、竜巻等風害対策編、震災対策編、火災災害対策編、原子力災害対策編、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進計画編と、それぞれのリスクを想定し、各種対策を計画しています。市民の防災意識を

高めるため、防災知識の普及啓発を行い、ハザードマップの配布、ホームページ、SNS、防災行政無線システムなどを活用した防災情報の発信、防災講演会や講習会、出前講座の開催など、多様な手法で防災意識の向上を図っています。
質問…クライシスマネジメント、緊急時の意思決定要領について伺います。

答弁…危機管理マニュアルの策定、連絡系統、避難場所、担当者の権限の明確化を行うことが重要です。緊急時に機能する組織体制や安否確認システムを整備するとともに、避難訓練やBCPに基づく実践的な訓練を行うことも求められます。人命救助と安全確認を最優先した協力体制の下、被害状況を迅速に把握します。

農業行政について



岡野 忠 議員



質問… 令和8年産の米づくり作付転換について伺います。

答弁… 令和8年産米については、米価暴落対策として大田原市農業再生協議会において水田収益力強化ビジョンを改正し、主食用米からの転換が容易な加工米を新たに市独自で設定する交付金の加算対象品目に追加し、主食用米からの作付転換を推進します。

質問… 有機農業の取組の現状について伺います。

答弁… 本市の令和6年度の有機農業の取組面積は、112・1ヘクタールで、取組農家数は21件となっています。取組面積は県内第1位であり、全国でも上位に入る有機農業が盛んな地域であります。取組面積、取組農家数ともに、ここ数年横ばいで推移しています。令和6年2

月に大田原市有機農業推進協議会を設立し、有機農業の推進と有機農産物の普及啓発の取組を行っています。

質問… オーガニックビレッジ宣言について伺います。

答弁… 学校給食への有機米提供やオーガニックマルシェの開催など、宣言のために必要となる有機農業実施計画の策定を進めています。

一般質問



大塚 正義 議員



市の道路行政について

質問… 旧黒羽刑務所より南に延びる国道294号線合流までの約2・4キロ区間の市道松木沢鍋掛線のアスファルト打ち替え道路補修計画の予定を伺います。

答弁… 令和6年度に実施した路面性状調査において損傷が激しく修繕が必要との結果を得たことから、国の交付金を活用し、舗装修繕を行うこととしており、令和9年度からの舗装修繕工事

の実施に向け準備しているところで。1年で全ては終わらないので、複数年に分けた工事を考えています。どういう順序でというのは、今後検討していきます。

質問… 路面上のマンホールの段差が約20ミリから30ミリ程の所もあり、スクーター等はタイヤが小さいので、その端に乗りあげてしまうと転倒してしまう可

能性があります。また、車等もバーストをしてしまう状態です。できれば2か年計画程度で完了できないか伺います。

答弁… できるだけ短期間ですと思っています。マンホールの段差については、緊急に危険を要する状況であれば、すりつけの補修等を入れて、安全管理に努めていきたいと思っています。

令和8年度大田原市予算編成について



秋山 幸子 議員



一般質問



齋藤 藤男 議員



新型コロナウイルスの検証について

質問…全国からの声に押されて、

国は、本年4月から小学生1人当たり全額負担する学校給食費無償化が実施されます。同時に、

中学校の給食費の2分の1を県

が負担、本市が2分の1を負担、

物価高騰分を本市が負担とする

完全給食費無償化がスタートし

ます。中学校の給食費無償化に

おける本市の負担について、財

政上、どの程度の負担と感

じる

のか、認識をお聞きます。

答弁…令和8年度小学校の物価

高騰分を含めた給食食材費は、

1人当たり月額約5900円で、

国と県が負担する基準額520

0円を差し引いた700円が市

の負担になります。一方、中学

校の給食食材費は、1人当たり

月額約6900円で、県が負担

する基準額の2分の1である2

950円を差し引いた3950

円が市の負担になります。その

結果、小中学校全体で見ると、

令和8年度の市負担分は、小学

校が約2300万円、中学校が

約7100万円の総額約940

0万円となり、令和7年度より

本市の負担は増しますが、70

0万円程度の増加で抑えられる

と見込んでいるため、財政運営

上可能な額であると認識してい

ます。

質問…新型コロナウイルス接種

によって死亡された方の人数を

伺います。

答弁…本市内での死亡認定は2

名です。国内では1065件と

いう状況です。

質問…マスクはなぜ取り上げ

ないと思いますか。

答弁…マスクの考えについて

お答えすることはありません。

質問…1065人亡くなってい

るものなので危ないとは思いま

せんでしたか。

答弁…事実の数字でありますの

で危険かどうかを判断するもの

ではありません。

質問…新型コロナウイルスを接

種できる方の健康状態はどのよ

うなものか伺います。

答弁…基本的には体調が良い方

が受けるということです。

チン接種から10日以内に41人が

亡くなっていることについて市

はどのようにお考えか伺います。

答弁…あくまでワクチン接種か

ら10日以内に死亡されたという

方の数ですのでワクチンとの関

連性を認めるものではありません。

ので、それについて意見等は

ありません。

学校給食無償化の市の考え方について



内藤 幹夫 議員



質問… 学校給食無償化の対応として小学校は保護者の所得にかかわらず全ての児童が対象となりますが、中学校も同様に保護者の所得にかかわらず全ての生徒が対象になるのか伺います。

答弁… 中学生についても、同様に所得制限は設けない方針です。

質問… 不登校や重度のアレルギー等の事情で給食を利用していない児童生徒は何名いるのか伺います。

答弁… 不登校の児童生徒は小中学校合わせて現在50名程度います。アレルギーで弁当を持参し、給食を全部食べない方が3名、給食の一部を食べない方が40名程度います。あとは、市外の学校に通学している児童生徒で弁当を持参している方が50名程度います。

質問… 不登校やアレルギー等の

事情で給食を利用しない児童生徒に対し、自治体の判断で支援金の現金給付が可能となっておりますが、本市の考えを伺います。
答弁… 不登校の児童生徒に対しては、学校に来た際、給食の提供がありますので、給付の対象とは考えていません。アレルギーで弁当を持ってきている場合は、補助の対象として考えています。

一般質問



滝田 一郎 議員



木造住宅補助制度の創設等木材利活用及び木育推進事業について

質問… 木造住宅補助制度の創設について伺います。

答弁… 市産出材の需要拡大と林業の活性化を図るため、令和8年4月から新たに大田原市産出材の家づくり支援事業費補助金を創設します。補助事業の対象となるのは、市内に自ら居住するため、木造住宅を新築または増改築する市民としており、補助金の額は、市産出材の使用

量に応じて段階的に設定してまいります。今後は、製材業者や工務店等の関連事業者への直接的な働きかけに加え広報紙やホームページ、SNS等を活用し、制度の周知にさらに取り組みます。

質問… 具体的に、いつ頃周知をして、どのような規模でやっていくか伺います。

答弁… 市民の皆様には、予算が通ったら速やかに周知できるよ

うな準備をしています。前提となるのは、新築ですと6立方メートル以上を使用する、増改築ですと5立方メートルというのが最低限のラインです。新築、最低限度6立方メートル、10立方メートル未満で7万5000円、最高の40立方メートル以上ですと60万円となっております。新築と増改築合わせて8段階の補助額の差があります。

持続可能な行財政
運営について



高瀬 重嗣 議員



一般質問



伊賀 純 議員



市有財産としての
土地取得の考え方
について

質問…大規模公共施設の再整備

は、物価上昇の中、現有施設の
最大限の活用を図る事が市民の
利益と考えるが考えを伺います。

答弁…各部門の調整、検討を行
い、民間事業者の意見、事業提
案の把握と情報収集を行いなが
ら、建築物の使用貸借、または
譲渡、売却も含め検討します。

質問…同時期に建設された那須
野が原ハーモニホール・ピ

アートホールに対し、ふれあひ

の丘の青少年研修センターのみ
が閉鎖されたままです。物価上
昇を考えて、再整備は不可能だ
から今持っている施設を今以上
に有効に活用しなければ。昨年
6月議会の答弁で、「今でも市
民の憩いの場であつて、学びの
場であるのは変わりなく、安易
に譲渡したことによって、建物
そのものが不良債権化して市が

全く手が出せなくなる状況を恐
れる。」とありました。ホワイ
トナイト的な事業者を待つより
も、不使用によって出るはずの
利益が出ていない事を考えれば、
『その他市長が』維持すべきだ
と『判断』する時期だと思ひ
ますが考えを伺います。

答弁…職員と十分議論をして最
終的には私が判断します。

質問…市有用地取得は、市民に

疑念を持たれない制度的担保の
ための土地取得の基本方針、基
準、審査があるか伺います。

答弁…公用・公共用に供する目
的で、行政財産として用地を取
得し、公共事業の実施の場合は
事業計画を策定し、事業内容に
応じ地元説明会の開催などを経
て用地買収、寄附の受入れを進
めます。売買の取得価格は、近

傍類似地の事例、地価、不動産

鑑定士の鑑定評価等を参考にし
ています。

質問…土地取得関連の行政課題
を練り直す必要があると思うが、

議員、市長、副市長、部長、用
地担当職員の取得予定地との利
害関係の有無、透明化のための
自己申告の義務化や交渉経過記
録、内部協議メモの記録保存義
務の徹底など、決定過程の透明

化のための制度を確立すべきだ
と思うが市の考えを伺います。

答弁…土地取得に当たり、職員
と地権者との交渉記録、決定の
決裁文書は残すことは必要だと
思っており、そう進めていくべ
きものだと考えています。

質問…市長等特別職に関する倫
理規程はあるか伺います。

答弁…独自の倫理規程は現在の
ところ制定していません。

1月～3月

協議会及び委員会の内容

全員協議会

- ◆ 1月15日 (報告事項)
 - 1 ふるさと納税寄附金受入額における過去最高額の更新について
 - 2 八溝山周辺地域定住自立圏防災講演会の開催について
 - 3 令和8年度大田原市行政組織の改編について
 - 4 大田原市国民健康保険税の税率等について
 - 5 令和7年度大田原市教育委員会点検評価報告書について
 - 6 市内小中学校再編整備のアンケート調査結果について
 - 7 那須地区広域行政事務組合議会臨時会報告について
- (協議事項)
 - 1 今後の予算・決算審査特別委員会の正副委員長について
 - 2 大田原市情報セキュリティポリシーの策定について
- ◆ 2月6日 (報告事項)
 - 1 八溝山周辺地域定住自立圏連携事業出合い事業の実施について
 - 2 大田原市第5次定員適正化計画の策定について
 - 3 令和8年度大田原市当初予算(案)の概要について
 - 4 子育て支援券特別会計歳入歳出決算の差異について
 - 5 大田原市議会改革等調査特別委員会の設置について
- ◆ 2月24日 (臨時) (協議事項)
 - 1 大田原市議会会議規則の一部を改正する

- ◆ 3月13日 (臨時) (協議事項)
 - 1 議員案の提出について
 - 2 規則の制定について
 - 3 大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ◆ 3月13日 (報告事項)
 - 1 大田原市重層的支援体制整備事業実施計画の策定について
 - 2 市内学童保育元施設長の不適切行為事案の経過について
 - 3 大田原市有機農業実施計画の策定について
 - 4 第2期大田原市文化財保存活用地域計画について
 - 5 大田原市下水道事業経営戦略の改定について
 - 6 那須地区広域行政事務組合議会定例会報告について
 - 7 那須地区消防組合議会定例会報告について
- ◆ 3月4日 総務常任委員会
 - 1 付託議案の審査
- ◆ 3月5日 民生文教常任委員会
 - 1 付託議案の審査
- ◆ 3月6日 建設産業常任委員会
 - 1 付託議案の審査
- ◆ 1月15日 議会運営委員会
 - 1 今後の予算・決算審査特別委員会の正副

- ◆ 2月16日
 - 1 令和8年第1回市議会定例会の招集について
 - 2 委員長について
 - 3 特別委員会の設置について
- ◆ 2月24日
 - 1 副委員長の互選について
- ◆ 3月13日
 - 1 議員案第1号について
 - 2 議員案第2号について
 - 3 議員案第3号について
- ◆ 2月26日 予算審査特別委員会
 - 1 委員長及び副委員長の互選について
 - 2 分科会の設置について
 - 3 会議日程について
- ◆ 3月4日
 - 1 第1分科会
- ◆ 3月5日
 - 1 第2分科会
- ◆ 3月6日
 - 1 第3分科会
- ◆ 3月11日
 - 1 全体会
- ◆ 3月13日 大田原市議会改革等調査特別委員会
 - 1 委員長の互選について
 - 2 副委員長の互選について
- ◆ 2月6日 広報広聴委員会
 - 1 議会報告会について
- ◆ 3月16日
 - 1 議会だより5月号について
 - 2 議会報告会について

議
会
日
誌

1月

- 15日 ○ 会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 全員協議会
- 議員研修会・国際医療福祉大学
医学検査学科新棟視察



2月

- 6日 ○ 会派代表者会議
- 全員協議会
- 広報広聴委員会
- 13日 ○ 県北五市議長会議
- 16日 ○ 議会運営委員会
- 17日 ○ 那須地区消防組合議会定例会
- 18日 ○ 那須地区広域行政事務組合議会
定例会
- 24日 ○ 令和8年第1回市議会定例会招集
(議案上程)
- 議会運営委員会
- 全員協議会



2月

- 26日 ○ 本会議 (代表質問)
- 予算審査特別委員会全体会
- 27日 ○ 本会議 (代表質問・一般質問)

3月

- 2日 ○ 本会議 (一般質問)
- 3日 ○ 本会議 (一般質問)
- 4日 ○ 総務常任委員会
- 予算審査特別委員会第1分科会
- 5日 ○ 民生文教常任委員会
- 予算審査特別委員会第2分科会
- 6日 ○ 建設産業常任委員会
- 予算審査特別委員会第3分科会
- 11日 ○ 予算審査特別委員会全体会
- 13日 ○ 議会運営委員会
- 全員協議会 (臨時)
- 本会議 (議決)
- 大田原市議会改革等調査特別委員会
- 全員協議会
- 16日 ○ 広報広聴委員会



訃報

故 深澤 正夫 議員

本市議会、深澤正夫議員が去る令和8年2月1日に逝去されました。

深澤氏は、令和元年12月に実施された大田原市議会議員選挙での初当選以来、2期6年2か月にわたり市民の負託を受け、建設産業常任委員会副委員長、議会運営委員会委員等を務め、民意を代表した議会人として、市政の発展にご尽力いただきました。

志半ばでお亡くなりになった深澤氏に対しまして、ここに哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



大田原市議会改革等調査特別委員会の設置

市民の声を市政に確実に届け、市政運営を正しく監視し、未来に責任を果たすため、これまで以上に議員一人ひとりが議員としての資質を高める必要があります。

本市を取り巻く様々な地域課題を的確に捉え、有効な議員提案を繰り広げ、議会機能のより一層の強化を図るべく、議会基本条例に基づく議会改革・活性化に必要な調査事項を検証するため、大田原市議会改革等調査特別委員会が設置されました。

委員長 大豆生田 春美

副委員長 菊池 久光

委員 伊賀 純、前田 則隆、藤田 善幸、
岡野 忠、大塚 正義、中川 雅之、
櫻井潤一郎、滝田 一郎

【定数：10名】



- 調査事件
- (1) 議員定数について
 - (2) 議員報酬について
 - (3) 常任委員会について
 - (4) 通年議会について
 - (5) 質問・答弁を含めた一般質問等の取扱いについて
 - (6) 代表質問の取扱いについて
 - (7) 大田原市議会基本条例の検証について

令和8年6月 定例会開催のお知らせ

… 会期 (予定) …

6月12日(金)～6月26日(金)

※一般質問内容など詳細につきましては後日、
議会ホームページで公開いたします。

市議会HPはこちらから▶



市議会ではインターネットによる生中継をしております

●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧ください際は、大田原市議会ホームページから「議会中継」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。なお、本会議の録画映像も市ホームページにて配信しておりますのでぜひご覧ください。

●大田原市ホームページ

<https://www.city.ohatawara.tochigi.jp/>



●お問い合わせ先

大田原市議会事務局 ☎ 23-8714

市民5分間演説のお知らせ

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができる「市民5分間演説」を実施しております。ぜひ議員の前で演説をしてみませんか。市民の皆様の参加をお待ちしております。詳細については議会事務局までお問い合わせください。

(演説申込について)

演説を希望される方は、土曜日、日曜日、祝日を除く、定例会の各常任委員会開催日3日前の正午までに議会事務局に市民5分間演説申込書（様式第1号）を提出してください。なお、演説に関する詳細については市議会ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

請願・陳情は こんな方法で

- 請願（陳情）は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願（陳情）者の住所及び氏名を記載し、捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

〈請願（陳情）書の書式例〉

《表紙》

〇〇〇に関する
請願（陳情）

紹介議員名
（陳情は不要）



《内容》

1. 請願（陳情）の趣旨
2. 請願（陳情）の理由

令和〇年〇月〇日

請願（陳情）者
住所
氏名

大田原市議会議長あて



各常任委員会の活動

総務常任委員会



委員長報告 ▶



総務常任委員会審査の様子

民生文教常任委員会



委員長報告 ▶



民生文教常任委員会審査の様子

建設産業常任委員会



委員長報告 ▶



建設産業常任委員会審査の様子

市議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議及び各委員会は一般に公開しており、どなたでも事前申込なしで傍聴できます。傍聴を希望される方は、会議当日に受付簿に住所・氏名・年齢をご記入いただきます（本会議は本庁舎8階受付、各委員会は7階議会事務局窓口にて）。

市民生活にかかわる市政方針や各種政策、予算・決算等に関する審議の様子を間近でご覧いただけますので、ぜひ傍聴してみてください。また、都合により議場へお越しになれない場合はインターネットによる本会議の生中継をご覧ください。